

DX 企業講話 株式会社キッツメタルワークス 様



管理部 総務人事グループ 藤原 様（左側）



製造技術部 電気係 百瀬 様

講話内容

- ・ 地域企業における DX の取組
- ・ 会社概要、事業内容、仕事紹介、DX とは、企業変革についてなど

学生のワークシートから抜粋

【わかった企業情報等】

- ・ 茅野市にある非鉄金属製造業（黄銅）
- ・ 金属のくずを集めて溶かして製棒したのち、加工して黄銅製品を作っている。
- ・ エアコン、水洗トイレ、蛇口、時計、ガス栓、ガスコンロなど生活に使う様々な所に使用されている。
- ・ エアコンやガスなど色々なところに黄銅が使われていることが分かった。
- ・ 生産技術と製造技術の業務で分かれている。
- ・ DX は、あくまでスローガン。本質は企業変革力の強化。
- ・ DX は団体戦。
- ・ 企業変革力とは、感知、補足、変容。それを強化することによって「変化に素早く対応する」「変化を予測して打つ」「自ら変化を作り出す」ことができる。
- ・ AI は考えや答えを出してくれるけど、それを検証できるのは人間しかない。
- ・ 働く、とは問題を解決して対価を得ること。
- ・ 非鉄金属というものは、言葉は聞いたことがありましたが実際にどのような物に使われているか知らなかったけど、意外に身近なところに使われていること、錆に強いから水回りに使われていること、が分かった。
- ・ (講師の方は) フィジカルコンピューティングエンジニアとして、主に FA 機器を活用した生産支援活動を行っている。

【気づいたこと・学んだこと等】

- ・ DX の X に注目する、ということが興味深かった。企業変革力を強化するのは、根本

的に改変できるので良いと思った。

- ・変化を予測できるようになりたいと思った。
- ・取組の目的はどこにあるか、どこにあった方が良いかを考えて明確にすることで、作業への集中や具体性が高まるので、これからは意識していきたい。
- ・DXのDに固執しすぎると、デジタル化する時間が無駄になるのではないかと思った。
- ・DXとよく言われているけど、そこばかり見ていると本質を見落としてしまうから、自分で考えて動いた方が良いと思った。
- ・DXの意味や取組み方を知れたり、新技術導入の進め方など、将来役に立ちそうなことを学べた。
- ・DXという言葉は自分にとって遠い言葉だったけど、現状に置きかえて考えてみたら分かりやすかった。
- ・新たな事業に挑戦するような企業変革力の強化が大切だと分かった。
- ・DXという大きなくくりでしか見ることができていなかったけど、今回の話を聞いてDXの具体的なことを知ることができたし、デジタルトランスフォーメーションについて少し詳しく話せるようになったと思う。
- ・社会では、未知や困難に直面した際に乗り越える力⇒突破力、が必要と聞いたので、色々なことに挑戦してみたい。
- ・DXはデジタル化によって課題を解決するだけのものだと思っていたが、その考えに囚われすぎずに色々な方法を考えて突破していくことが重要なのだと思った。
- ・日々の当たり前の生活に少し違う考え方を持てば、日々の生活におもしろさが出る、と聞き、自分もやってみようと思った。